

JR 富士川駅エレベーター

国土交通省は平均利用者数2000人以上の駅にエレベーターを設置させることを決定する最終報告をまとめました。(昨年度富士川駅 2960人) 俗に、富士川駅は合格点に達しているという感じです。これにより、富士市の負担は1/3となります。今後、JRと富士市で実施時期等を含め交渉をしていく形となります。議員として、注視し、見守り、応援していきます。

アライグマ、ハクビシン、アナグマ、イノシシ、シカ等 野生動物駆除対策の促進を

(1) 近隣市は捕獲報奨金を、国庫補助金に市独自の報奨金を上乗せしています。捕獲のメリットを高めることで、促進につながると考えますが、いかがでしょうか。

回答 小動物(アライグマ、ハクビシンなど)については、来年度より報奨金を上乗せすることを前向きに検討する。

(2) アライグマについては、地方自治体が防除実施計画を策定し、環境省及び農林水産省の承認を受けることで、今より簡単に捕獲から殺処分まで実施することができま。この防除実施計画を策定していくことで、駆除促進につながると考えます。単独で難しいであれば、県に早く、強く要請することを要望する。

質問 全文 本市においては、鳥獣被害防止対策協議会を設置し、野生動物による農作物等の被害の軽減を図るため、鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業交付金を定め、捕獲実績が確認されたものに対し、交付しています。この金額は国からの支援事業補助金額と同額です。独自対策として、農作物被害対策事業補助金を支出しています。害獣による農作物等の被害は表に現れない部分が多く、実態を把握することが難しいとされていますが、年々増加していることに間違いありません。シカを除くこれら野生動物

の年間産産数は約5頭です。捕獲しない限り、ねずみ算式に増えていきます。捕獲促進の方法として、猟友会の協力が欠かせません。議長のお許しを得て、お手元に資料を配布させていただきます。下欄に記載した猟友会一四七人のうち60歳未満は四〇名弱と聞いています。高齢化が進んでいます。捕獲促進と被害防止の観点から以下質問いたします。

1 近隣市は捕獲報奨金を国庫補助金にプラス市独自報奨金を上乗せしています。配布資料の中段、中段をご覧ください。メリットを高めることで、促進に繋がると考えますが、いかがでしょうか。

2 アライグマについては、地方自治体が「防除実施計画」を策定、環境省及び農林水産省の承認を受けることで、今より、簡単に捕獲から殺処分まで実施することができま。この「防除計画」を策定していくことで、駆除促進に繋がると考えますが、いかがでしょうか。

3 駆除及び被害防止の対策として、狩猟免許者の増加、防除対策を担当地域に周知させる等が考えられますが、具体的にどのような対策をされているのでしょうか。

2020年12月6日 富士ニュースより

野生動物駆除の対策促進を検討 望月氏は「アライグマ、ハクビシン、アナグマ、イノシシ、シカ等野生動物駆除対策の促進について」も質問。近隣市では国の捕獲報奨金に市独自の奨励金を上乗せしているが、捕獲促進のため上乗せするつもりはあるのかと市当局の見解をたずねた。小長井市長は「さらなる有害鳥獣捕獲対策の促進を図るため、近隣自治体の状況と対策をおよび効果などを調査し、小動物への上乗せ補助など、市の実状に見合った対策を検討していく」と答えた。

アライグマ・ハクビシン等の対策

●エサとなるものを放置しない。例Ⅱ山の中の柿、くり、ピワの木等彼らのエサになる。畑のゴミにおいたサツマイモ、里芋等

●休息地(安心・安全な場所)を提供しない。例Ⅱ人家の近くに出没。空家、物置、神社、仏閣、伐採木の野積みは作物を狙う前線基地。休息場所の提供。耕作放棄地、手が入っていない山林、荒れ放題の竹林、管理されていない河川敷

●ハクビシン 6cm×12cmの隙間があれば入り込む。

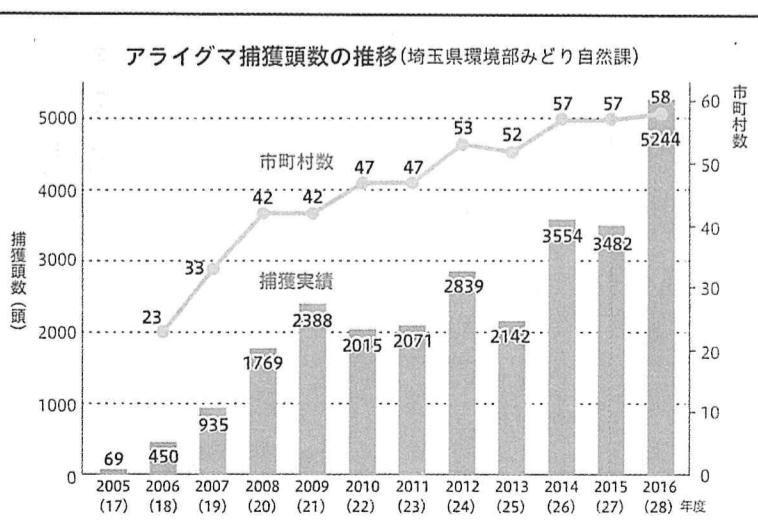
●侵入防止柵 動物の能力を超える障害物を設置。

●電気柵(痛みを記憶させる)。失敗例は設置方法に問題あり(R2・11富士農林事務所主催 富士地域鳥獣被害対策研修会より)

新々富士川橋 令和5年度(R5・4) (R6・3) 開通予定 従来の完成予定が明確になりました。令和3年2月頃、650t以上の超々大型クレーンを岩本側で見られます。



ミニ情報 11月21日テレビ静岡「しずおかごはんがたべたい」に北松野 神戸醤油店で味噌の手づくり体験が放映されました。このお店は手づくり金山寺も絶品です。連絡先 0545-85-2428



富士市内猟友会人員表 (人) R2.10.31.現在

	富士猟友会	庵原猟友会	合計
		松野分会 富士川分会	
人員	128	11 8	147

比較表(市により支援事業の名称は異なります。富士市名称使用) 単位:円

対象野生動物	富士市	静岡県			
		静岡市	富士宮市	沼津市	浜松市
イノシシ	成獣1頭 7,000	22,000	12,000	7,000	27,000
	幼獣1頭 1,000			7,000	17,000
シカ	成獣1頭 7,000	27,000	12,000	7,000	17,000
	幼獣1頭 1,000				
サル	成獣1頭 8,000	38,000	18,000	38,000	38,000
	幼獣1頭 1,000				
ハクビシン	1,000	6,000	1,000	1,000	4,000
アライグマ	1,000	6,000	1,000	1,000	4,000
カラス	200	700	200	200	200
ヒヨドリ	200	200	200	200	200

令和元年度市別捕獲数比較表 (各団体及び担当部署から得た情報をもとに作成)

対象野生動物	富士市		静岡市	富士宮市	沼津市	浜松市
	捕獲数	報奨金支給数				
イノシシ	84	55	2,084	190	298	1,166
シカ	132	97	606	728	142	624
サル	0	0	283	6	0	149
ハクビシン	5	1	300	2	0	212
アライグマ	11	3	※ 147	2		5
カラス	70		340	151	20	306
ヒヨドリ	0		132			0
合計	302	156	3,892	1,079	460	2,462

※ イノシシ等の捕獲ワナにアライグマがかかっている状況